

共用品推進機構だより 2015年01月15日(37)

目次

(173) 共用品推進機構関連記事

▽「機構・理事の花島弘氏がラジオ日本に出演します」

▽「片手でらくらく取り外せるプラグ／星川安之」

▽「わたしは古共用品 透明マスク／星川安之」

(174) 各種催しとお知らせ

▽「『第32回日本障がい者ダーツ選手権 東京都』開催のお知らせ」

(175) 製品関連記事

▽「23社のメーカーに対応／ミヨシ」

(176) 新刊紹介

▽『人材紹介のプロがつくった発達障害の人の内定ハンドブック

「発達障害の人の就活ノートⅡ」完全版』

▽『ルイ・ブライユ』

(173) 共用品推進機構関連記事

▼「機構・理事の花島弘氏がラジオ日本に出演します」

放送日：1月17日、24日、31日 朝7:05~20まで

番組名：小鳩の愛～eye～（こぼとのあい）

目の不自由な人が、安心して街を歩ける社会を目指して…

内容：視覚障害者が「良かった」「助かった」と思える情報と、「晴眼者」

と呼ばれる目の見える人にとっても役に立つ情報を発信します。

※都合により、番組の内容が変更されることもありますので

ご了承ください。

番組へのメッセージの宛先

メール : kobato@jorf.co.jp

ラジオ日本ホームページ

<http://www.jorf.co.jp/>

▼「片手でらくらく取り外せるプラグ／星川安之」

家電製品協会のホームページでは、「ユニバーサルデザイン配慮家電製品」というページがあり、6項目のいずれか又は複数の配慮がある製品が、その配慮点と共に掲載されています。この6つの配慮点には、それぞれ詳細な配慮点が決められています。操作のしやすさには12の項目があり、その一つが「両手を使わず片手のみでも操作できる」です。

アイロン、ドライヤー、掃除機などは、使い終わったらプラグをコンセントから抜き取りますね。その時、コンセントを片手で持ちながら、もう一方の手でプラグを抜いているのではないのでしょうか？

もし、片手しか使えなかったら、なかなか外せないことが分かるかと思えます。そんな時のために、テコの原理を応用したプラグが開発・販売されています。プラグを持つ部分に取っ手がついていて、取っ手をつまむとプラグの先からコンセントから外れるための足が出てきます。その足が出てくることによって、コンセントからプラグを片手で、しかも弱い力で外すことができます。この便利なプラグは別売りですが、最初からこのタイプのプラグであればより多くの人に便利ですね。

(エルダリープレス―シニアライフ版― 2015年12月号25面より抜粋)

▼「わたしは共用品 透明マスク／星川安之」

冷たい風が強くなるのと比例して、街には白いマスクをする人が増えます。この白いマスク、実は困ることがあります。

それは、マスクによって話している人の口の形が見えないことです。耳の不自由な人や、高齢で耳が遠くなった人の中には、話す人の口の動きで、話しの内容を理解している人がいます。そのため、白いマスク越しでは口の形が分からず、会話がなりたたなくなってしまう。

そこに登場したのが「透明マスク」です。日本ではまだ馴染みがないこの透明マスク、お隣の台湾では、食料品店の店員さんも普段から使用し、より多くのお客さんとのコミュニケーションに役だっています。

冬が終わると、花粉の季節。マスクの使用期間が長くなってきている現代、マスク越しの会話をスムーズにすることも接遇の重要な要素です。

(シルバー産業新聞 2016年1月より抜粋)

(174) 各種催しとお知らせ

▼「『第32回日本障がい者ダーツ選手権 東京都』開催のお知らせ」

開催日：2016年1月31日(日)

会場：高井戸地域区民センター3階体育室

杉並区高井戸東3丁目7番5号

TEL03-3331-7841

主催：公益社団法人 日本ダーツ協会

公認・後援：東京都、杉並区、杉並区教育委員会、

杉並区社会福祉協議会

競技種目・方法：

1. 男子シングルス 2. 女子シングルス

競技方法

ア) 301点トーナメント方式

1レグ先取 エニースタート、エニーフィニッシュ

公益社団法人日本ダーツ協会の競技規程に準ずる。

(一部ローカルルール適用あり。)

イ) 別途、トーナメント敗退者によるマグネットダーツによる

交流ゲームを行う。

表彰：1位から3位(2名)まで表彰する。

参加費用：1人1000円・学生500円

郵便局 記号10490 番号19954771

みずほ銀行 荏原(えばら)支店 普通 2198916

申込書：参加申込書

<http://www.darts.or.jp/pdf/syougaisyamousikomi27.pdf>

同意書

<http://www.darts.or.jp/pdf/douisyo27.pdf>

受付：9:00

開始式：9:30

試合開始：10:00

連絡先：公益社団法人日本ダーツ協会

〒123-0855 東京都足立区本木南町 19-12

TEL 03-6905-7711

営業時間 9:00～17:00

公益社団法人日本ダーツ協会「第32回日本障がい者ダーツ選手権 東京都」

<http://www.darts.or.jp/event/?show=25>

公益社団法人日本ダーツ協会

<http://www.darts.or.jp/>

(175) 製品関連記事

▼「23社のメーカーに対応／ミヨシ」

使いやすい「かんたんテレビリモコンシリーズ」。国内の主要23社のメーカーのテレビに対応したテレビリモコン。くっきりと大きなボタンと文字で、見やすく、押しやすい。誰でも直感的な操作が可能。用途別に選べる「シンプルタイプ」と「スタンダードタイプ」の2種類をそろえた。

(日経MJ 1月11日13面より抜粋)

(176) 新刊紹介

▼『人材紹介のプロがつくった発達障害の人の内定ハンドブック

「発達障害の人の就活ノートⅡ」完全版』

発達障害を抱えながら就職活動をするとき、知っておきたい身だしなみのマナーから、ブラック企業の見分け方までを紹介。就労移行支援事務所をはじめとした発達障害の人のための就労支援の仕組みも解説する。

著：石井京子（いしい・きょうこ）池嶋貫二（いけしま・かんじ）

発行：弘文堂

本体価格：1800円（税別）

ISBN：978-4-335-65169-4

▼『ルイ・ブライユ』

事故で失明して通った盲学校で「点字」を作り出したルイ・ブライユ。短い生涯を目の見えない人びとの希望と可能性のために費やした彼の人生をまんがで紹介。解説「ためになる学習資料室」も掲載。見返しに記事あり。

漫画：迎夏生（むかい・なつみ）

監修：金子昭（かねこ・あきら）

発行：ポプラ社

本体価格：950円（税別）

ISBN：978-4-591-14759-7

（編集後記）

- ・ 共用品推進機構のある神保町、水道橋付近には、外国から旅行、ビジネスで多くの方々がやっこられます。
- ・ 昨夜見かけたのは、大きなリュックを背負った男女の2人連れ。機構の事務所前で、スマホを見つめ場所を探していましたが、相当困っている様子。
- ・ 声をかけると、スマホに表示されている町名が英語表記。
通りかかった宅配2社の人に状況を説明し、私を入れて5人で住所の番地から目的地を探しました。
- ・ 10分かけて、入り組んだ目的地を発見！ロシア人とイギリス人のカップルは、満面の笑みでした。
- ・ 2020年に向けて更に増えると思われる場面。今から心しておかないと思った次第です。（星川 安之）

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>